

軍部
第二号

（一五二）

位

位

位

位

位

位

位

位

位

位

件 名 梓 大 島 漢 學 假 規 則 宣 報 登 載 へ 付

計 議

大 倉

報

決

裁

第一六〇〇號

名 主

高 級 副 官

主 務 司 長

主 務 司 長

主 務 司 長

登 載

宣 報 登 載

七月 十八

七月 廿四日

八月 八日

長 局 第 一

長 局 第 一

登 載 宣 報

田 原

海軍大臣

本 告 示 之 様
待 下 交 布
尚 梓 大 島 出
本 告 示 之 同
向 右 付 任



課

9000

本告示ハ樺太民政署開設ノ旨
待テ公布スル事ナリ

尚樺太退出船舶及渡航者規則ハ
本告示ト同時ニ公布スル事有之ル
由右ニ詳解スル事ナリ

主計課

海軍大臣 弘 認 済

4000

官報彙載

(彙載梅田別紙之用)

陸軍省告示第

十五

號

八月

七日

官報



秘

8000

七月十六日 正 敕 旨

陸軍省告示第十五号

樺太島漁業假規則左ノ通定ス

明治三十八年七月七日

陸軍大臣

樺太島漁業假規則

第一條 樺太島占領中同島ニ於テ鮭鱒及鯉ノ漁業ハ本規則ニ

依リ漁業ヲ許可シ受ケタル者ニ於テ之ヲ管ムコトヲ得

海豹島ノ海獸獵ハ之ヲ許可セサルモノトス

第二條 漁業ヲ管ムヘキ場所ハ其ノ漁業ヲ許可シタル漁場ニ限ル

漁業ヲ許可スヘキ漁場ハ露國官廳ノ公示ニシタル千九百二十年度漁場

区域表に掲ぐるモノに依り其ノ許可ニ一年毎ニ之ヲ為スモノトス
及チ官廳ノ長期特許ヲ與ハルキ

第三條

漁業ヲ許可スヘキ漁場ハ各漁場毎ニ漁業料ヲ競争入札ニ附シテ落札者ニ其ノ漁業ヲ許可スルモノトス其ノ入札執行ノ日時場

所ハ管轄軍衛(樺太島ヲ管轄スル最
高等司令部以下同シ)ニ於テ之ヲ定ム

前項ノ競争入札ハ漁業ノ経験ハ帝國臣民ニテ管轄軍衛ニ於テ相

當ノ資格アリト認めル者ニツキ之ヲ行ヒ同軍衛ニ於テ豫定スル金額以

上ノ且取高額入札ヲ為ス者ヲ落札者ト定ム但シ同額入札者二人以上

アルトキハ抽籤ニ依リテ落札者ヲ定ム

第四條

漁業ヲ替旨トスル者ニシテ左ノ各号ノ一ニ該ル者ハ管轄軍衛ニ之ニ優先ノ詮議ヲ為スコトアルヘシ

- 一 帝國臣民ニシテ露國官廳ヨリ一足ノ漁場ニ於テ明治三十七年度

ノ漁業ノ許可ヲ受ケタル者

二、帝國臣民ニシテ從來露國官廳ヨリ漁業ノ許可ヲ受ケタル露國

人ノ漁場ヲ借受ケ漁業ノ閉ニ建物其他ノ財産ヲ現ニ該漁場

ニ有スル者

三、樺太島在住露國人ニシテ從來露國官廳ヨリ漁業ノ許可ヲ

受ケ現ニ該漁場ニ於テ自ラ漁業ヲ営ム者但シ第一号ニ該當ス

ル漁場ニソキテハ其ノ限ニテラス

第五條 漁業ノ許可ヲ受ケタル者ハ漁業ヲ営ムタル漁場、漁種

及網教、使用漁船、復教、漁夫人員ヲ記載シ管轄軍衙ニ出願

スヘシ

前項ノ規程ハ本規則第三條ノ依者地ニ應ジテ適用ス

營業及身元証明書本規則第四條第号に依る者ハ地方廳、調製セハ

身元証明書本規則第号に依る者ハ地方廳、調製セハ

ハ身元証明書、埋場借受之契約書及埋場、於ケル建物其他財産

目錄者同條第号に依る者ハ埋場許可證書類及埋場、於ケル建物其

他財産目錄書ヲ添付スルモノトス

第六條 埋場ノ許可ヲ受ケタルトキハ管轄官署ノ定ル所ニ依リ埋場

料ヲ納付スルニ依リ競争入札ニ依リタル者、埋場料金ハ其入札金額

ニ依ル

前項埋場料ハ本規則ニ違反シ若不正ノ行為アリタルハ為埋場ノ許可

ヲ取消サレタル場合ト雖之ヲ免セラルコトナレ但シ軍事上ノ必要ニ依リ

埋場ノ停止ヲ命ズルトキハ其ノ埋場料一部又ハ全部ヲ免セラルル

埋場ノ許可ヲ受ケタルトキハ

コトアルハシ

第七條 漁業ノ許可ハ他人ノ讓渡又ハ貸渡スルコトヲ得ス

第八條 河川ノ全部及河川ノ河口前商ノ水域其ノ河口ヨリ左右海岸

ニ「キロメートル」間鮭鱒漁ヲ為スコトヲ得ス

第九條 鮭鱒及鯁漁ノ為使用スヘキ漁具ハ建網及引網トス

第十條 各漁場ニ使用スル建網ハ一統ニ限ルモノトス

各漁場ニ用スル各網間ノ左右間隔ハ鮭鱒漁ニ在リテハ二「キロメートル

鯁漁ニ在リテハ一「キロメートル」半ヨリ下ルコトヲ得ス

第十一條 漁業ニ従事スル船舶ニハ特ニ許可スル場合ノ外露國人ヲ乗シ

マシムルコトヲ得ス

第十二條 漁業者及其ノ使用人ハ管轄軍衛ノ許可ナクシテ同島ニ於

ケル樹木ヲ伐採シ山林ヲ傷害スヘカラス

第十三條 漁業者及其使用人ハ本規則ノ外管轄軍衛ノ定ムル規則

及命令ヲ遵守スヘキモノトス

第十四條 管轄軍衛ニ於テ軍事上必要ト認めル場合ハ漁場區域ノ一部

又ハ全部ニ對シ漁業ヲ停止シテ命令スルコトアルヘシ

第十五條 本規則ニ違反シタル者ニハ管轄軍衛ニ於テ漁業ノ許可ヲ取

消スノ外軍令ニ依リ処罰スルコトアルヘシ

第十六條 樺太島所在土人ニシテ土人以外ノ者ヲ使用セズハ漁具ヲ以テ漁

業ヲ為ス者ハ本規則ヲ適用セズ

第十七條 昆布採取業其他逐條以外ノ漁業ヲ為サントスル者ハ前諸條ノ規定ニ依ラズ管轄軍衛ノ定ムル所ニ從ヒ
料金ヲ納付シテ漁具ヲ受クヘシ

第十八條 本規則第四條ニ依リ漁業ヲ許可シ度ヲ得ヘキ者ニシテ本年

附則

カニ樹木ヲ伐採シ山林ヲ傷害スヘカラス

第十三條 漁業者及其使用人ハ本規則ノ外管轄軍衛ノ定ムル規則

及命令ヲ遵守スヘキモノトス

第十四條 管轄軍衛ト於テ軍事上必要ト認ムル場合ハ漁場區域ノ一部

又ハ全部ト對シ漁業ヲ停止シ命令スルコトアルヘシ

第十五條 本規則ノ違反シタル者ハ管轄軍衛ト於テ漁業ノ許可ヲ取

消スノ外軍令ニ依リ処罰スルコトアルヘシ

第十六條 樺太島所在土人ニシテ土人以外ノ者ヲ使用セタル漁具ヲ以テ漁

業ヲ為ス者ハ本規則ヲ適用セス

附則

第十八條 本規則第四條ニ依リ漁業ヲ許可シ得ヘキ者ニシテ本年

昭和十一年
三月十四日
陸軍省
令
第七號

及明治三十九年漁業ニツキ出願スル者ハ本年八月五日迄願書

ヲ差出スヘシ

前項出願期日願書ノ管轄官署ニ到着スヘキ日ヲ示ス

第九條 本規則第五條ノ願書ハ在「コルサコ」樺太民政署ニ差出スモノトス